

### 第55回熊本県中学校英語教育研究会 天草大会の開催に向けて

英語部門 会長 渡邊 俊哉

来年度は、平成十九年度から、それぞれのブロックに実施して以来、約十年ぶりにこの天草で標記県大会が開催される予定です。テーマを『基礎・基本の定着を図り、発信力を高める授業の創造』小学校とのつながりを意識した授業づくりを通してと設定し、昨年度から若い先生方を中心に取り組んでいます。今年度は、天草を三つのブロックに分け、仮説や共通の実践事項をさらに具体化した

### 道徳的価値の自覚と深い授業づくり 「熊本の心」を活用して

道徳部門 会長 藤本 信次郎

八月六日に「平成二十七年道徳授業づくり研究会」を実施しました。本学会は昨年度から「熊本の心」をもつと授業に活用しやすくする」を目指して取り組んでいます。今年度は、四十人の参加があり、班ごとに指導案の作成を行いました。今年度は終日の研究会とし、班別協議を長くし、十分に意見交換することで授業力向上を目指しました。

きる』という仮説のもと、より効果的な実践を紹介できればと思っています。

写真は、本年度、大矢野中学校にて天草郡市全体で英語授業研究会を実施した時の授業風景です。



の指導案は、授業される際の参考にしていただき、道徳的価値の自覚を深める授業づくりに臨んでいただければ幸いです。研究会に参加していただきました先生方に心より感謝申し上げます。



# 部門の活動報告

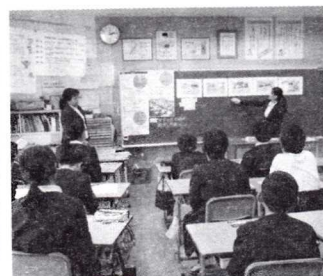
## 研究大会・部門での取り組みをとおして!

### 楠浦小で授業研究会開催

栄養部門 会長 田崎 美抄

本部門の会員は、所属校はもちろん、給食配送校や栄養教諭・学校栄養職員が未配置の学校に向いて、食に関する指導を行うことが必須となっています。そこで今年度は、「所属外の学校における食育の授業」をテーマに、楠浦小学校において第六学年学級活動の授業研究会を開催しました。担任の末田先生、その児童生徒の実態把握が挙げられます。協議の中

と、子どもたちは給食の歴史と目的について、理解を深めることができました。子どもたちの意欲的な学習態度に参加者一同感心し、素晴らしい授業を実施していただいたことに心より感謝申し上げます。本部門の会員が所属外の学校に向いてのT.Tを行う際の課題として、



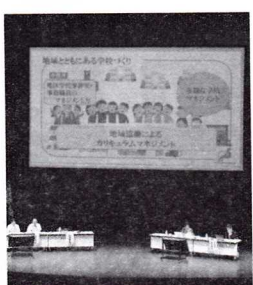
### 全国学校事務研究会 熊本で開催!

教育事務部門 会長 川崎 好正

本部門では年二回の部門別研修を実施しています。今年度は八月五日〜七日に全国大会が熊本で開催されました。本県は、こうした理念と現実が乖離した状態で、事務職員・教職員の意識がそこまで追いついていないのが現状です。

研究大会のテーマは、中教審でも答申されているように「チーム学校」として、地域とともに進む学校づくりのための「カリキュラムマネジメント」の展開と、そこでの学校事務職員の果たす役割をどのようにデザインしていくかでした。熊

問われています。校長を中心に学校として「組織マネジメント力」を高める研修が必要です。その中で学校事務職員も学校経営支援・地域人材活用の分野で力量を高めることが求められています。



今後の教育事務部門研修でも、こうした視点を取り入れていきたいと思っております。